

**ベトナム人海外就労希望者の
求人情報へのアクセス支援
プロジェクト
(DOLAB-JICAプロジェクト)**

チーフアドバイザー 柴田 拓己

求人情報へのアクセス支援プロジェクト発足

- 2022年1月 ベトナム国において「契約に基づいて外国で働くベトナム人労働者に関する法律」が施行
- 2022年3月 ベトナム国政府から日本政府へODA事業（技術協力）に係る正式要請接到
- 2022年4月 日本政府による採択・在外公館を通じた採択通報
- 2022年5月 日越首脳会談（5月1日）での本事業の取り上げ（※）
- 2023年5月 日越首脳会談（5月21日）技能実習生等について連携していくことを確認
- 2023年8月 プロジェクト開始



日・ベトナム首脳会談（写真提供：内閣広報室）

※ 二国間関係 人的交流

岸田総理から、技能実習生を巡る失踪、不法残留、悪質なブローカーの介在等は深刻な問題であると述べ、一般、技能実習生等の送り出しに関するプラットフォームの構築について合意したことを歓迎し、チン首相の力強いリーダーシップに期待を示しました。

これに対し、チン首相から、両国の社会や経済にとって重要な役割を果たす技能実習生をめぐる問題の解決に向けて取り組んでいく旨述べました。

出典：外務省HP

ベトナム人海外就労希望者の求人情報へのアクセス支援プロジェクト（DOLAB-JICAプロジェクト）概要

1. 実施機関：

- ・ベトナム労働・傷病兵・社会問題省海外労働局（MOLISA/DOLAB）
- ・国際協力機構（JICA）

2. プロジェクト期間：

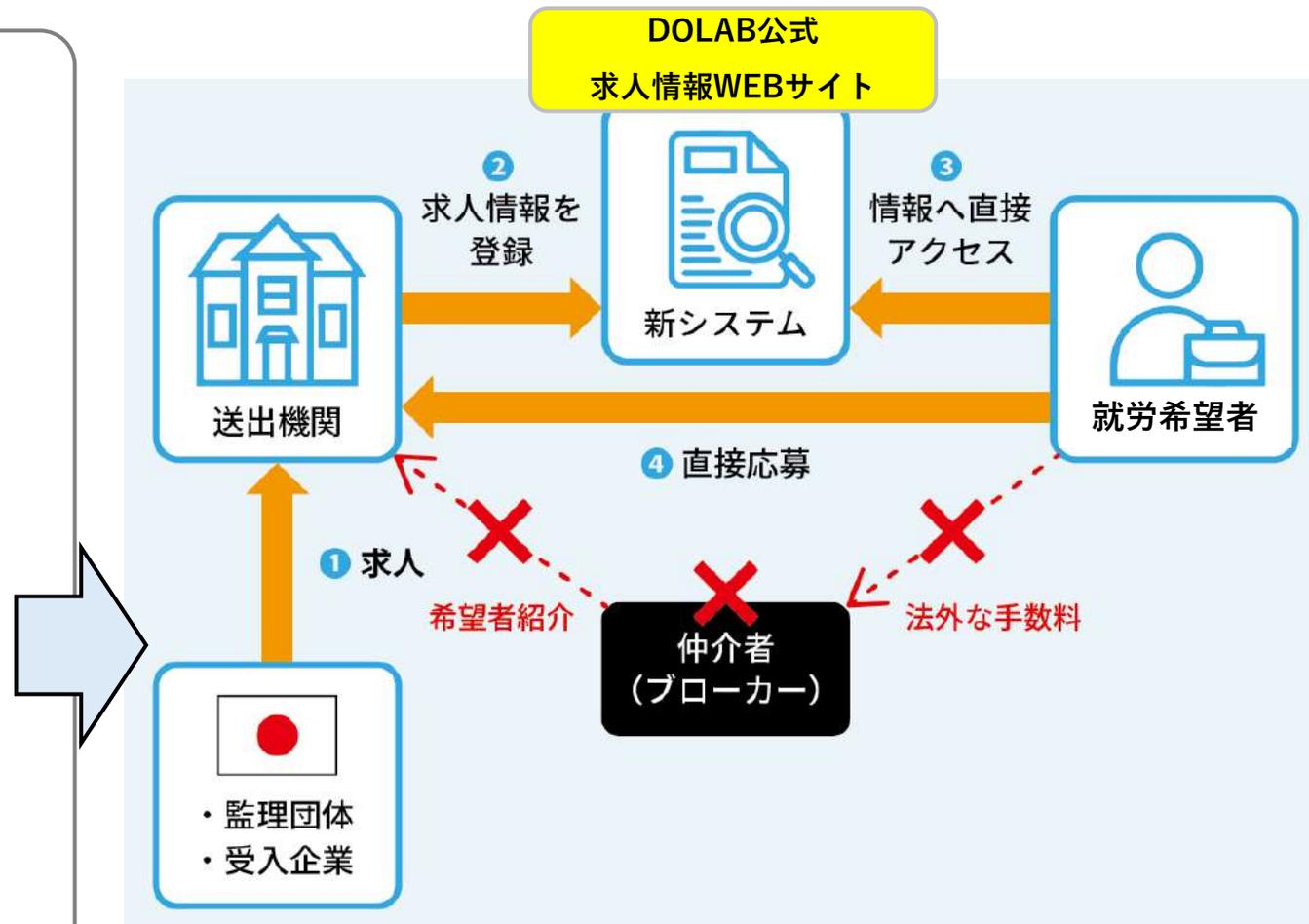
2023年8月～（5年間）

3. プロジェクト目標：

- ①ベトナムにおいて海外就労希望者の送出しのための新システムの構築、
 - ②送出機関の関連法令順守の促進、
 - ③帰国後のキャリア支援
- の取組を通じて、



海外就労希望者が十分な情報を基に送出機関等を選定し、派遣法令に則った海外就労を促進することにより、海外就労プロセスの透明性向上に寄与。



直接求人情報へアクセス・応募できるようになることで、仲介業者（ブローカー）の介在が減る

求人情報システムの概要

就労希望者は、自身が選択した条件に合った求人情報を閲覧し、それらの求人情報を扱う送出機関の情報を収集することができる。

また、海外就労に関するDOLABからのお知らせや連絡事項を本システム上で確認することが可能。



日本での就労に関する求人情報を公開

画面イメージスマートフォン版

必要な情報を簡単に検索し、希望の求人や送出国の情報参照できる。

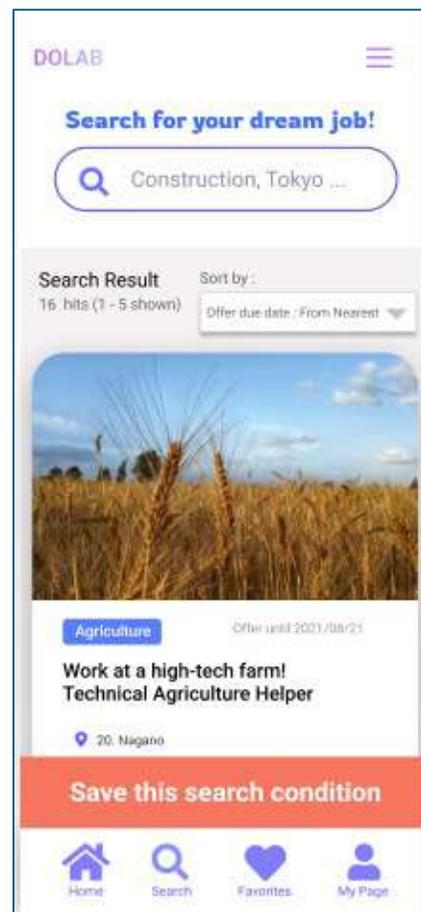
トップ画面



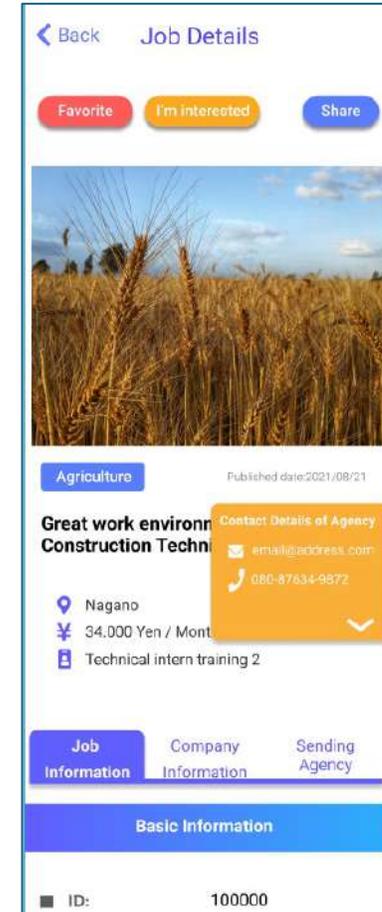
検索画面



求人一覧



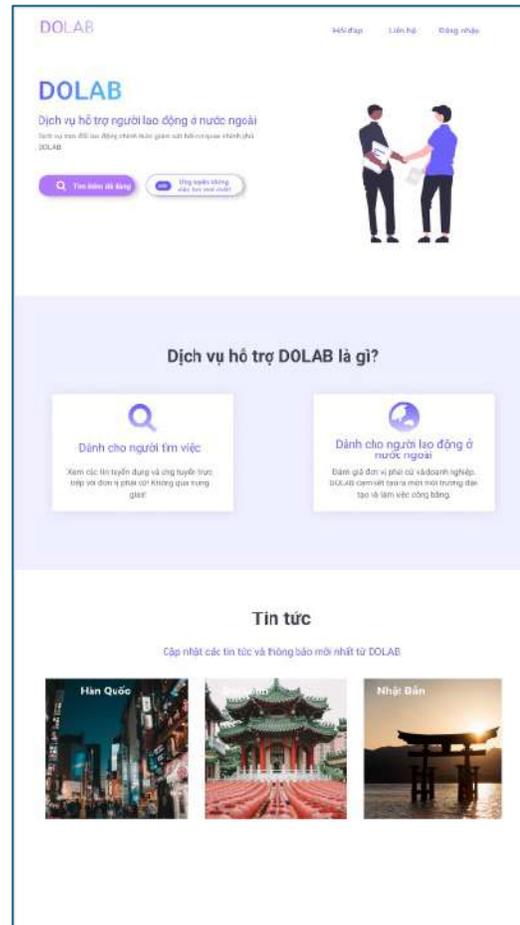
求人詳細



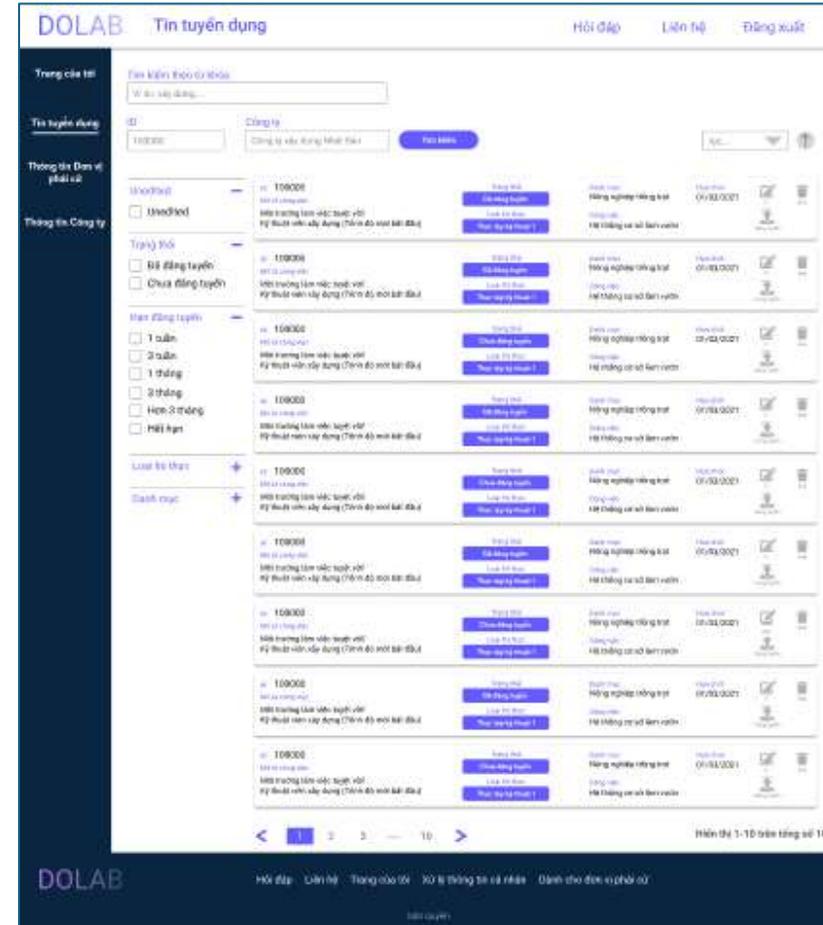
画面イメージPC版

モバイルだけでなく、PCでの表示にも対応した画面レイアウト。

トップ画面



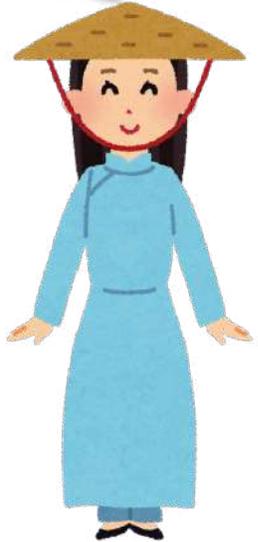
求人一覧



就労希望者ユースケース

希望の職種や働きたい地域の求人を検索。検索条件は保存することも可能。

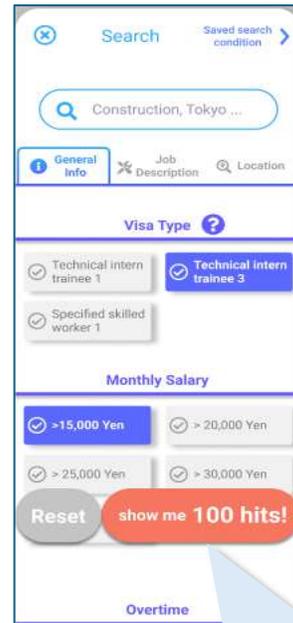
南部出身なので暖かい九州地方の県で、得意の農業の知識と経験を活かせる仕事を探したい。



まずはアカウント登録をして、、、



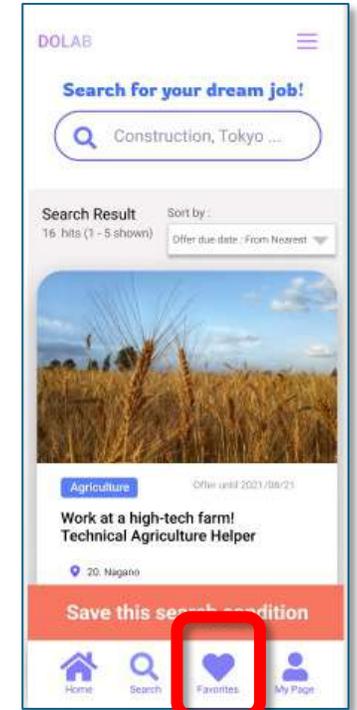
気になる求人情報の送出機関に問い合わせ！



九州地方の県と、農業を条件に求人を検索。100件ヒット！



条件をお気に入りに登録して、また後で検索しよう！



送出機関ユースケース

求人情報システムを活用することにより、ベトナム全域に求人情報を伝えることが可能。

